

医療モールを含む複合商業施設を併設し、今秋には商業施設がオープンする計画。名称は「アーバンパレス新宮中央駅前」で、間取りは3LDKと4LDKのファミリータイプ。専有面積は68m²～96m²。駐車場は自走式108台と平置き32台（来客用2台含む）の計140台収容。完成は2020年2月で、入居開始は同年3月。価格帯は254万円～483万円で、最多価格帯は2800万円台（5戸）。3月16日には現地近くにマンションギャラリーを設置して販売している。なお、6月1日現在で総戸数108戸のうち77戸が成約している。

OKAMURA HD

不動産デベロッパー向けの土地・建物仕入れ販売を展開する株OKAMURA HOLDING（福岡市中央区白金1丁目、岡村恭資社長）は同市東区大字香椎字蟹が浦などに戸建て用分譲用地約2万2000m²・93区画を開発する。2017年4月に土地を取得

し、開発準備・調整を進めていたもので、同社の開発案件では最大規模。場所は香椎3丁目の東福岡テニスコート西側、宮の台中央公園北側一帯。8～9月をめどに造成を開始。現在は最高で海拔約60mの高さがある森林だが、切り開いて約40mの高さに造成する。一区画当たりの敷地面積は約165～約178m²。敷地内には約6メートル幅の道路を整備する。周辺は住宅街で博多バイパスまで車で5分の好立地。ハウスメーカー2社に販売する予定で、引き渡しは2021年5月ごろになる見通し。

同社では「開発用地に隣接する避難所に指定されている宮の台中央公園の高さも地元民の陳情によって低く造成し、避難しやすい環境を整える」と話している。

同社の親会社（株）OKAMURA HDは2012年2月設立。同社は2016年12月に株OKAMURAの子会社として設立。不動産の所有、売買、管理、運用、賃貸及び仲介、土地の造成および分譲を担う。資本金9000万円。従業員2人。

中央区と博多区に賃貸物件2棟

モダンプロジェクト

福岡市内で投資用マンションの企画販売を計画している」と話している。

同社は2012年3月設立。資本金300万円。従業員は2人。投資家への1棟売りで、長崎、熊本、大阪、東京、沖縄に拠点を置く。投資用賃貸マンション、アパートの「モダンバラツツオ天神AXIA」の2丁目に建設していた賃貸マンションがこのほど完成した。

2棟ともペット可のマンション。天神4丁目の物件は、屋上にドッグランを設けた。「モダンバラツツオ天神AXIA」の場所は、「那の津通り」沿いの須崎公園近く。敷地面積は253m²。15階建てで延べ床面積は1622m²。間取りは1DKと2LDKの2タイプで、総戸数は42戸。1戸あたりの専有面積は22～43m²。また、上吳服町2丁目の「モダンバラツツオ上吳服」の場所は「御供所通り」沿いの「御供所公民館」そば。敷地面積は377m²。9階建てで、延べ床面積は1241m²。間取りは1LDKと2LDKの2タイプで、総戸数は25戸。1戸あたりの専有面積は31～47m²。

同社では「今後も引き続き、同社では「開発用地に隣接する避難所に指定されている宮の台中央公園の高さも地元民の陳情によって低く造成し、避難しやすい環境を整える」と話している。

九州地所（大野城市御笠川4丁目、橋本大武社長）は福岡市博多区浦田1丁目に一般向け戸建て用分譲用地15区画を開発している。

昨年1月から戸建て用分譲用地の開発を開始しており、3区画以上の開発は同市東区和白東5区画に続く第6弾。場所は浦田1丁目交差点そばの永野病院南西側。総敷地面積は2880m²。一区画当たりの敷地面積は165m²を予定。今年4月に戸

博多区浦田に戸建分譲地15区画

九州地所

戸建て住宅の販売仲介などの九州地所（大野城市御笠川4丁目、橋本大武社長）は福岡市博多区浦田1丁目に一般向け戸建て用分譲用地15区画を開発している。

昨年1月から戸建て用分譲用地の開発を開始しており、3区画以上の開発は同市東区和白東5区画に続く第6弾。場所は浦田1丁目交差点そばの永野病院南西側。総敷地面積は2880m²。一区画当たりの敷地面積は165m²を予定。今年4月に戸